



DX等を活用した 観光・地域活性化推進セミナー

急激な人口減少と高齢化の進展の中、地域を持続・発展させていくためには、観光資源の活用や地域の魅力発信による地域活性化の推進は、自治体にとって重要な課題です。また、地域活性化施策を効果的に進めていくためには、DXの活用やワーケーション、MaaS (Mobility as a Service) 等の検討は不可欠です。こうした施策を戦略的に進めていくためには何が必要で、どのような方策が有意義なのかについて幅広い視点で考え、各地域のこれからの課題解決の一助とするため、観光・地域活性化推進セミナーを開催します。

2023年 **3月17日** (金)

時間: 13:30~15:30

会場: **コングレスクエア日本橋**
3階ホールC・D

(東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル2階) 地下鉄「日本橋駅」直結

**参加
無料**



【募集人員】 **120名** 【対象者】自治体職員・関係団体職員等

- **基調講演 ① 講師: 東原 祥匡氏** 日本航空株式会社 デジタルイノベーション本部事業創造戦略部 MaaSグループアシスタントマネージャー
「地域の交通課題の解決に注目したMaaS事業及びワーケーションについて」
- **基調講演 ② 講師: 小林 岳英氏** 日光市 企画総務部長
「日光市におけるワーケーション施策の推進について」
- **情報提供** 一般財団法人モバイルスマートタウン推進財団 副理事長兼専務理事 落合 正和
- **基調講演 ③ 講師: 森戸 裕一氏** 一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会 代表理事
「これからの地域DX及び観光DXの可能性について」



東原 祥匡氏

2007年日本航空株式会社入社。現業部門の経験の後、2010年より客室乗務員の人事、採用等を担当。2015年末より2年間の社外出向を経て、2017年12月より人財本部にて、規程管理や勤怠といった労務対応、ワークスタイル変革の中でも特にワーケーションの浸透において、制度設計から社内での浸透施策まで企画立案、さらには、関係人口の増加等に向けた地域活性化の取り組みにも繋げ、テレワーク対象社員の2割以上が取得するまでに発展させた。2022年4月よりデジタルイノベーション本部にて地域の交通課題の解決に注目したMaaS事業を担当。



森戸 裕一氏

佐賀県伊万里市出身。大学卒業後、システムエンジニアリング会社入社。2002年に創業。行政や企業主催の基調講演やセミナー、社員研修など、年間200回を超えるオファーがあり、創業以来3000回以上の登壇実績を更新中。近年は、デジタルトランスフォーメーション (DX)、働き方改革・ワークスタイル変革、IoT/AI/ビッグデータ、地方創生、コミュニティづくりとコミュニティシップ、新規事業立ち上げ、ベンチャー支援をキーワードにした活動を行っている。2016年から内閣官房シェアリングエコノミー伝道師、2017年から総務省地域情報化アドバイザーとしても活動している。

主催: 一般財団法人モバイルスマートタウン推進財団

一般財団法人モバイルスマートタウン推進財団主催

DX等を活用した観光・地域活性化推進セミナー

参加申込書

参加無料

2023年3月17日(金)

時間:13:30～15:30 会場:コンgresクエア日本橋3階ホールC・D

(東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル2階) 地下鉄「日本橋駅」直結

会社名 団体名		
連絡先	〒 TEL. FAX.	
参加者	役職名	参加者氏名
		E-mail
		E-mail
		E-mail
【その他、ご質問等ございましたらご自由にご記入ください。】		

お問合せ先

一般財団法人モバイルスマートタウン推進財団 TEL.03-5797-7411 E-mail : info@mobilesmarttown.jp

FAX 送付先 FAX.03-5797-7410

※ご記入いただいた個人情報は、当事業の目的のみに使用します。